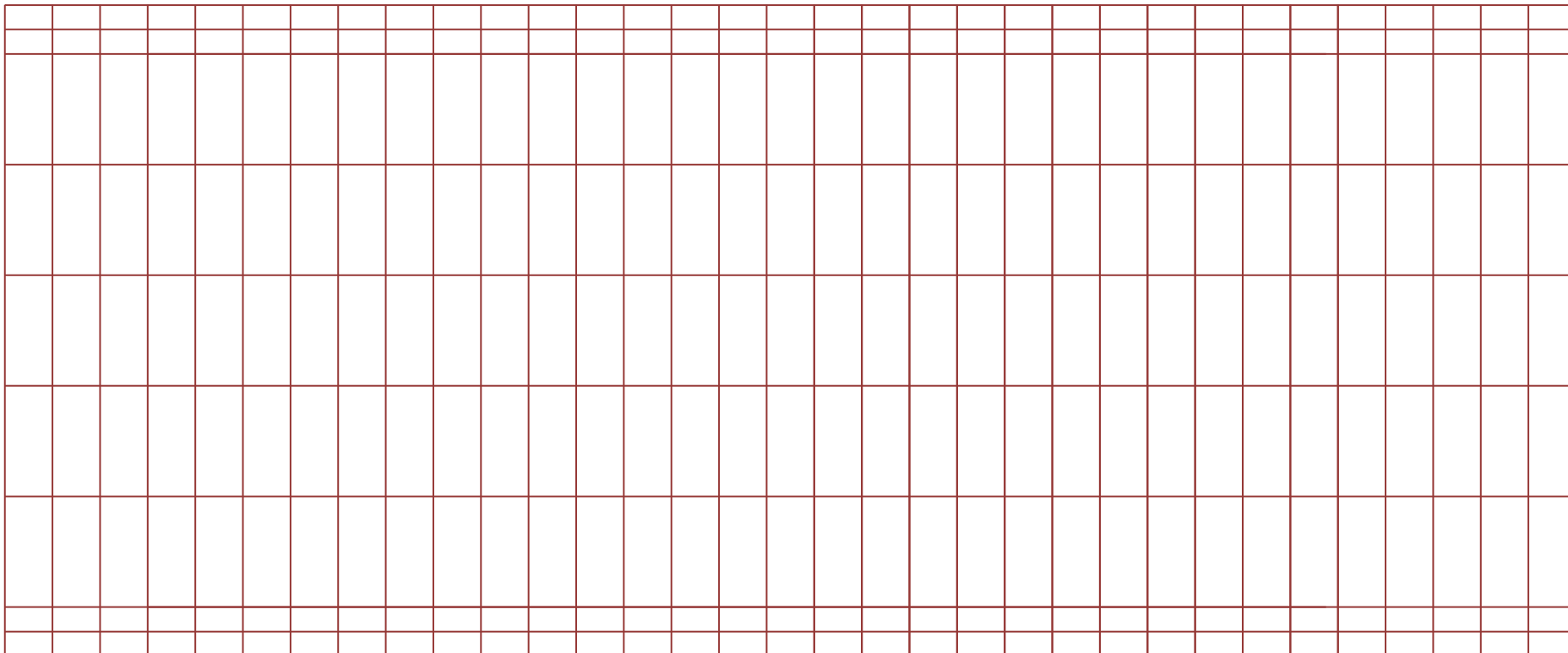


スタイルフェンスDIY専用支柱のご紹介

- ・ご自宅にある“汎用スチールメッシュフェンス”に対して、当店の目隠しフェンスのベストセラーである「スタイルフェンス 横コ板材」をDIY作業にて簡単に取付けを可能にする専用支柱です。

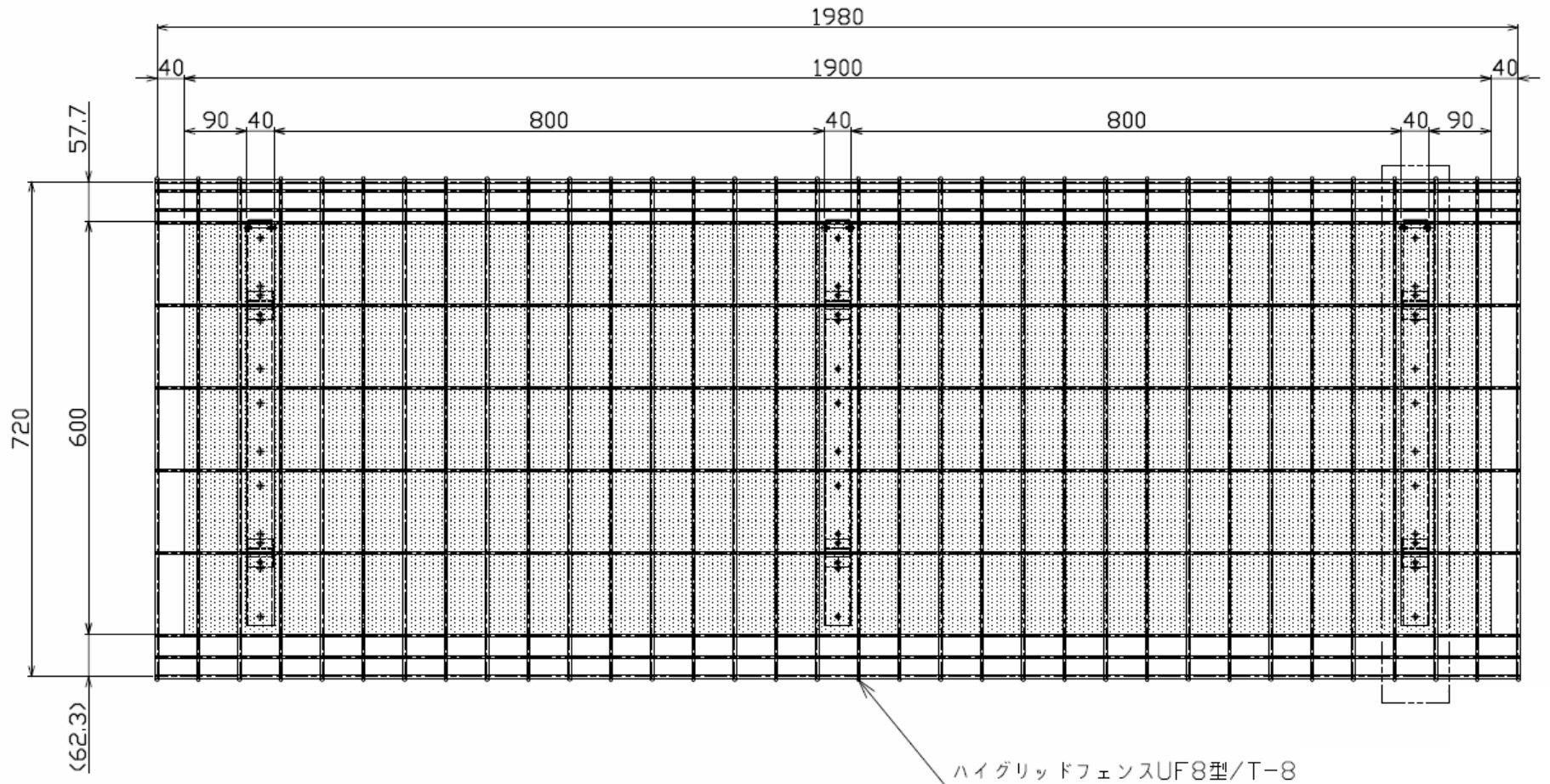
【下図の補足説明】

- ・下図は汎用のスチールメッシュフェンスW2000mm×H800mmの模式図です。
(1スパン2m) ※「LIXIL ハイグリッドフェンスUF8型/T-8」というタイプを例に使用。
- ・汎用スチールメッシュフェンスには、
ブラウン、グレー、ホワイト、ブラックなど様々なカラーと色々なメーカーの商品があります。
(三協アルミ：ユメッシュなど)



スタイルフェンス DIY専用支柱 施工説明例 (1スパン2m)

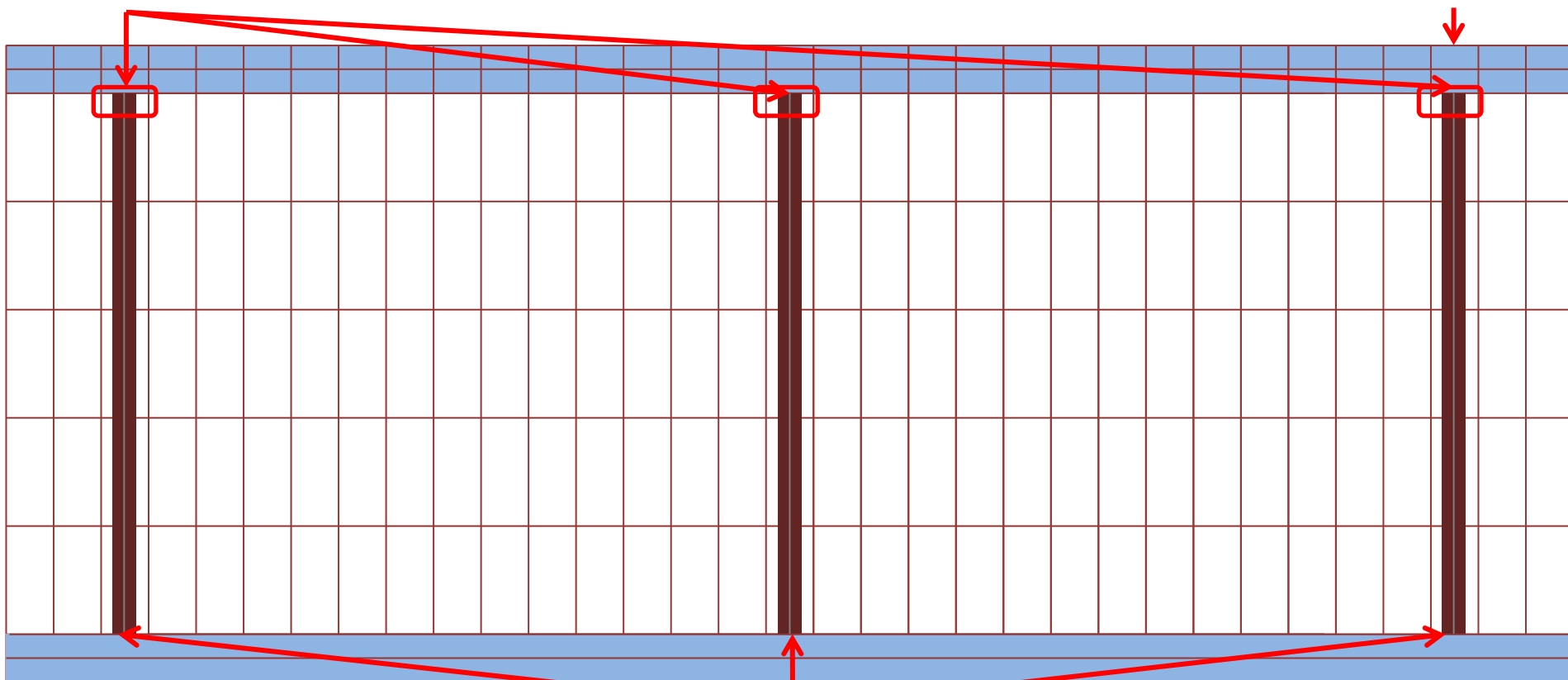
LIXIL「ハイグリッドフェンスUF8型」を例に取付手順をご説明致します。
※下記寸法図はスタイルフェンスDIY専用支柱を取付けた図面の一例です。



取付手順① フェンス表面（ヨコ板を張る面）

- ・汎用スチールメッシュフェンスにスタイルフェンスDIY専用支柱のフック分を引っ掛けます。
(メッシュフェンスに対して、専用支柱が水平になるように取付けをしてください。)

※メッシュフェンスが湾曲している部分の一番下のラインから下方向に専用支柱を引っ掛けます。 ※ブルー色部分はフェンス湾曲部です。



スタイルフェンスDIY専用支柱本体

取付手順② フェンス裏面

- ・スタイルフェンスDIY専用支柱をスチールメッシュフェンスと固定します。支柱1本に対して、2つの固定金具と4本のビスで固定します。

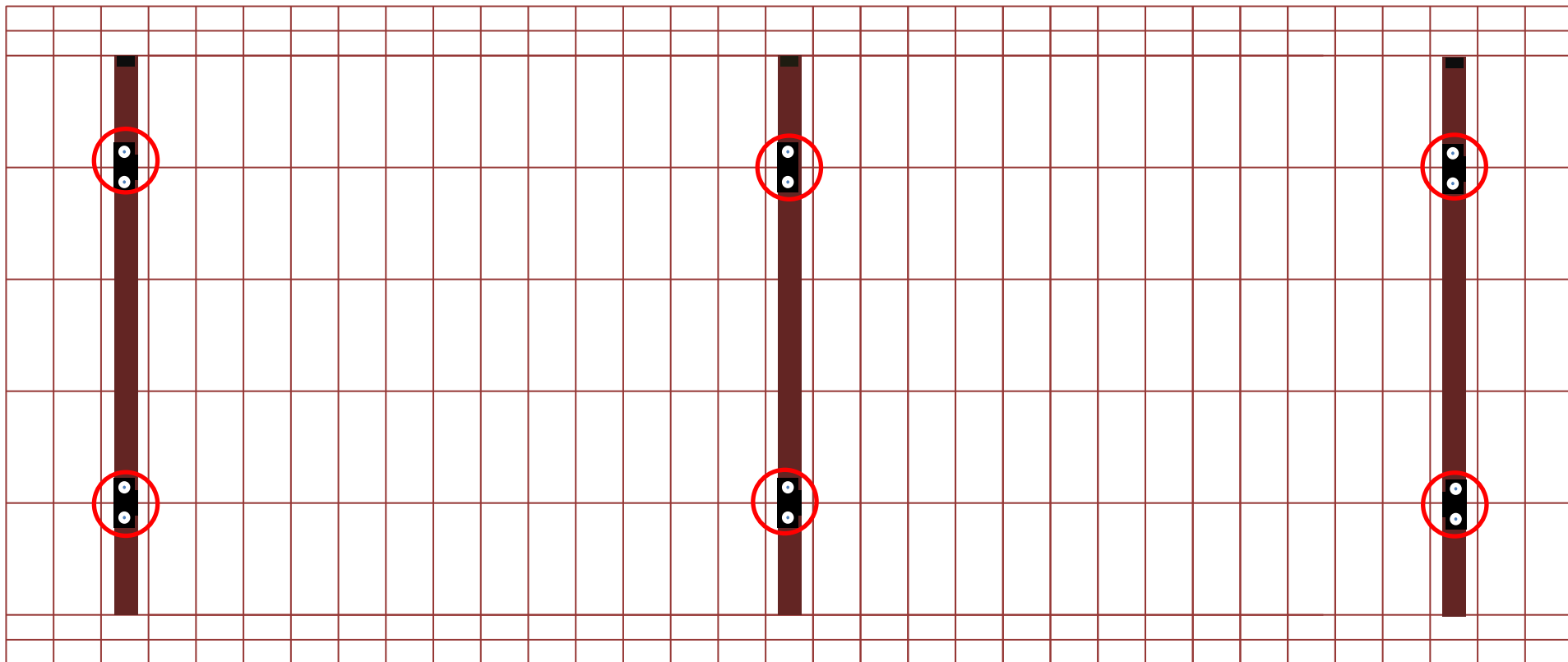
(支柱固定用ビスは商品に付属しています。)

※支柱の取付間隔（ピッチ幅）は1m以内でお願い致します。（この場合のピッチ幅は約800mmです。）

※既存メッシュフェンスの留め金具が専用支柱取付位置と干渉する場合には、専用支柱を内側にずらして取付けください。

※下図の場合、支柱3本で6つの固定金具と12本のビスを使用しています。

※金具を固定する前に支柱側にキリ（ドリル）にて下穴加工処理3mm程度をおこなってください。



スタイルフェンスDIY専用支柱固定金具（2穴）
金具固定用ビスは支柱に標準で付属しています。

取付手順③ フェンス表面

- ・板を張る表面の専用支柱の両端に「スペーサ」を120mm間隔で取付けます。
(板と板との隙間になる「スペーサの高さ」はお客様のお好みで決定してください。)

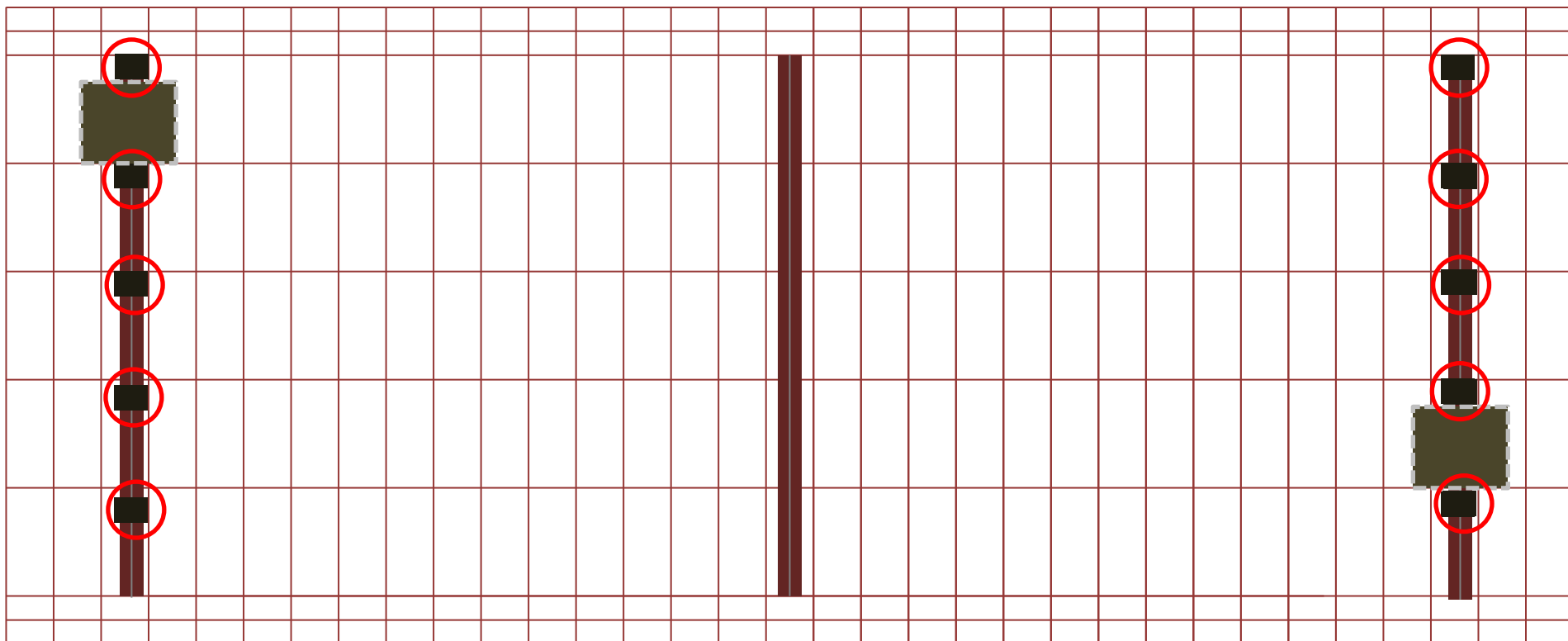
※スペーサを貼る支柱は、板のエンド部分とジョイント部分のみです。

※スペーサ貼付け後、実際に板材が横方向にスライドするか必ず確認してください。

※あて板（端材）を使うとスペーサを簡単に貼ることができます。

※スペーサは両面テープ（付属）で固定します。

※50mm幅板材の場合は50mm間隔で「スペーサ」を取付けてください。



■ → スペーサ（様々な高さをご用意しています。）

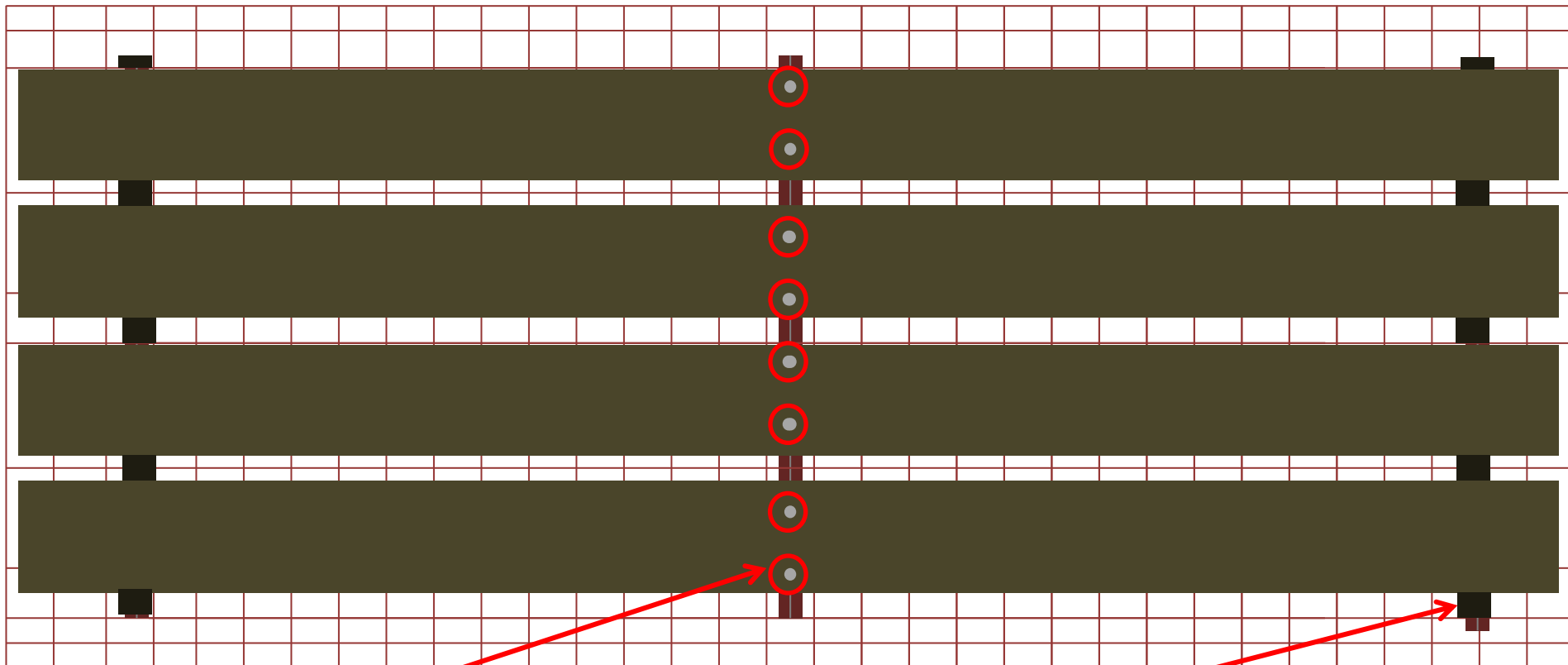
■ → あて板120mmもしくは50mm（フェンス材の端材など）

取付手順④ フェンス表面

- ・ スペース取付後、実際にスタイルフェンス ヨコ板材（L2000×120幅）を張っていきます。真ん中の板材と専用支柱部分の固定には4×16mm（別売）のビスを使用します。（※1枚のヨコ板材あたり2本の固定ビスが必要です。）

※両端はこの段階ではビス固定しないでください。（取付手順⑤でジョイント材を取付けるため）

※板材とDIY専用支柱を固定する際、ビス留めの際に下穴加工（3.2mm～3.3mm程度）をおこなってください。



● → ステンビス4×16mm

■ → スペース（様々な高さをご用意しています。）

取付手順⑤ フェンス表面

- ・ 両端にジョイント材を取付けます。

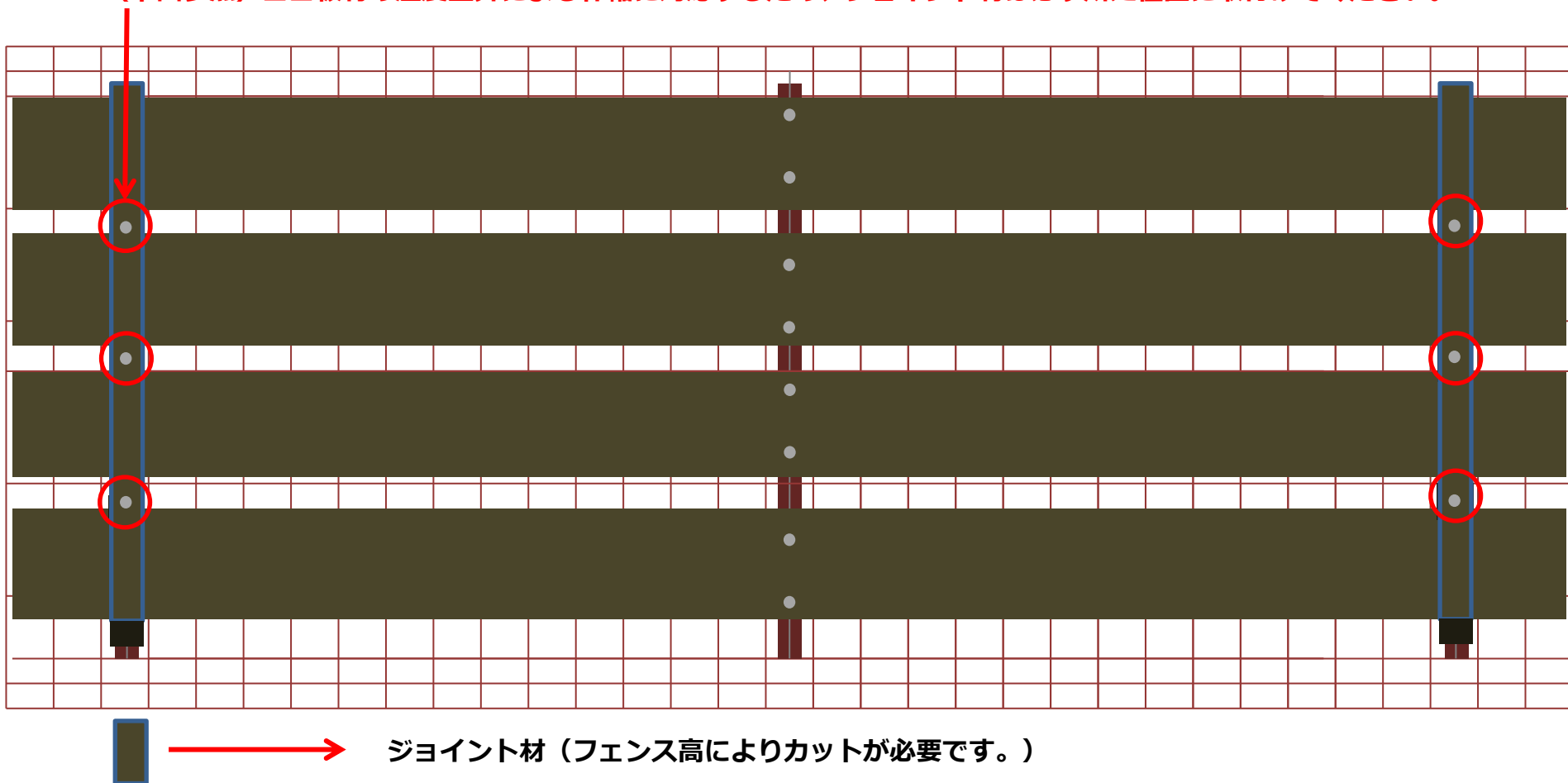
※ジョイント材は、板のエンド部分（両端）とジョイント部分には必ず必要です！
（ジョイント材はお客様にてカットが必要です。50mm幅の樹脂製ですので、難しくはありません。）

- ・ ジョイント材を固定するビスは4×35mm（別売）を使用してください。

※ジョイント材を固定する際のビス留めの位置は、ヨコ板材の上ではなくスペーサの中央部分になります。

※ジョイント材をビス固定する前に下穴加工をおこなってください。（3.2mm～3.3mm程度）

（下図参照）ヨコ板材の温度上昇による伸縮に対応するため、ジョイント材は必ず所定位置に取付けてください。

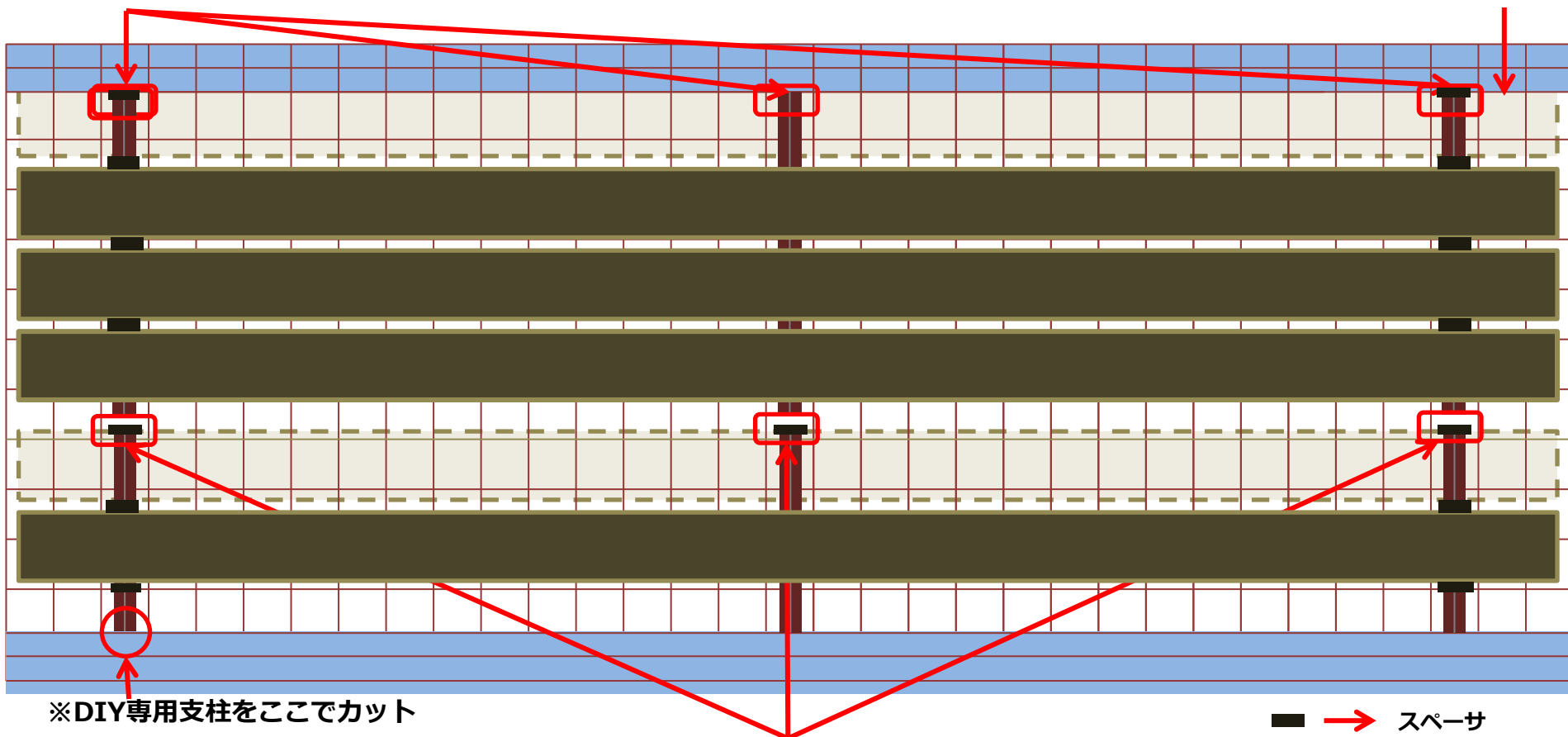


既存メッシュフェンスのサイズにより色々な支柱の取付方法があります

※メッシュフェンスには様々なサイズ(高さ違いやヨコ幅違い)があります。
取付手順はどのサイズでも基本同様ですが、既存メッシュフェンスの高さが720mm以上ある場合には専用支柱を上下2段に取付け、2本目は切詰加工するなど、支柱高を調整してください。

スタイルフェンスDIY専用支柱 上下2本使用例 (模式図は縮尺図)

※メッシュフェンスが湾曲している部分の一番下のラインから下方向に専用支柱を引っ掛けます。 ※ブルー色部分はフェンス湾曲部です。



※1本目の支柱終端部の次段以下にスタイルフェンス専用支柱2本目を引っ掛けます。

施エアドバイス

①

柱施工の注意



板の張る面を揃えて下さい。



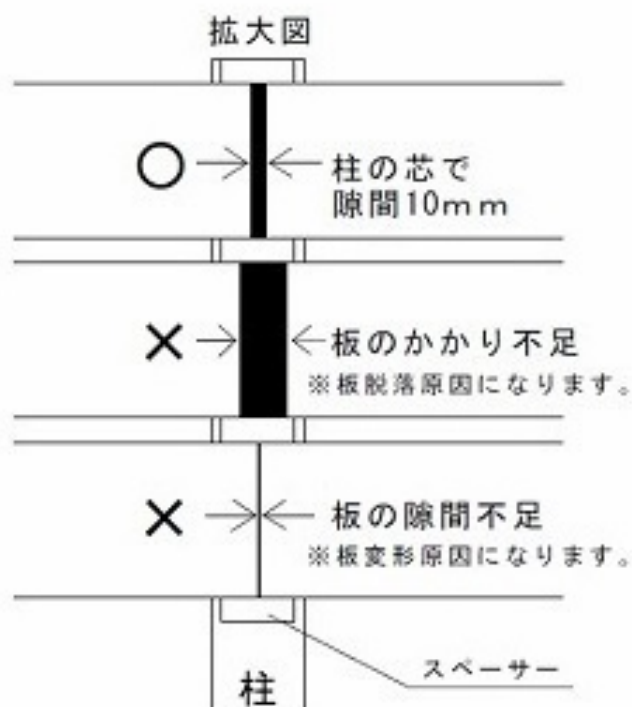
柱の面がふぞろい



柱ねじれ

ジョイント部の注意

板の「隙間」と「かかり」に注意して下さい。
※板が長い場合は、切り詰めして下さい。

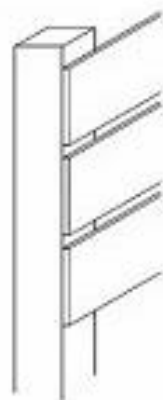


施エアドバイス

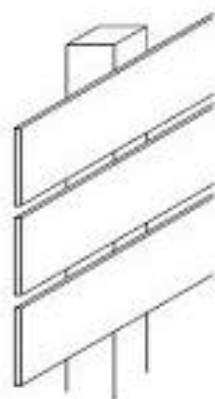
②

端部の納まり

[柱外面合わせ]

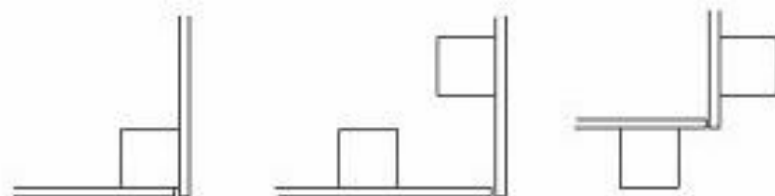


[跳ね出し納まり]



コーナー部の納まり

[直角の場合]



※板は温度上昇で伸縮します。
つきあわせの場合隙間を5mm程度あけて下さい

※板の跳ね出しは、200mm程度までにして下さい。

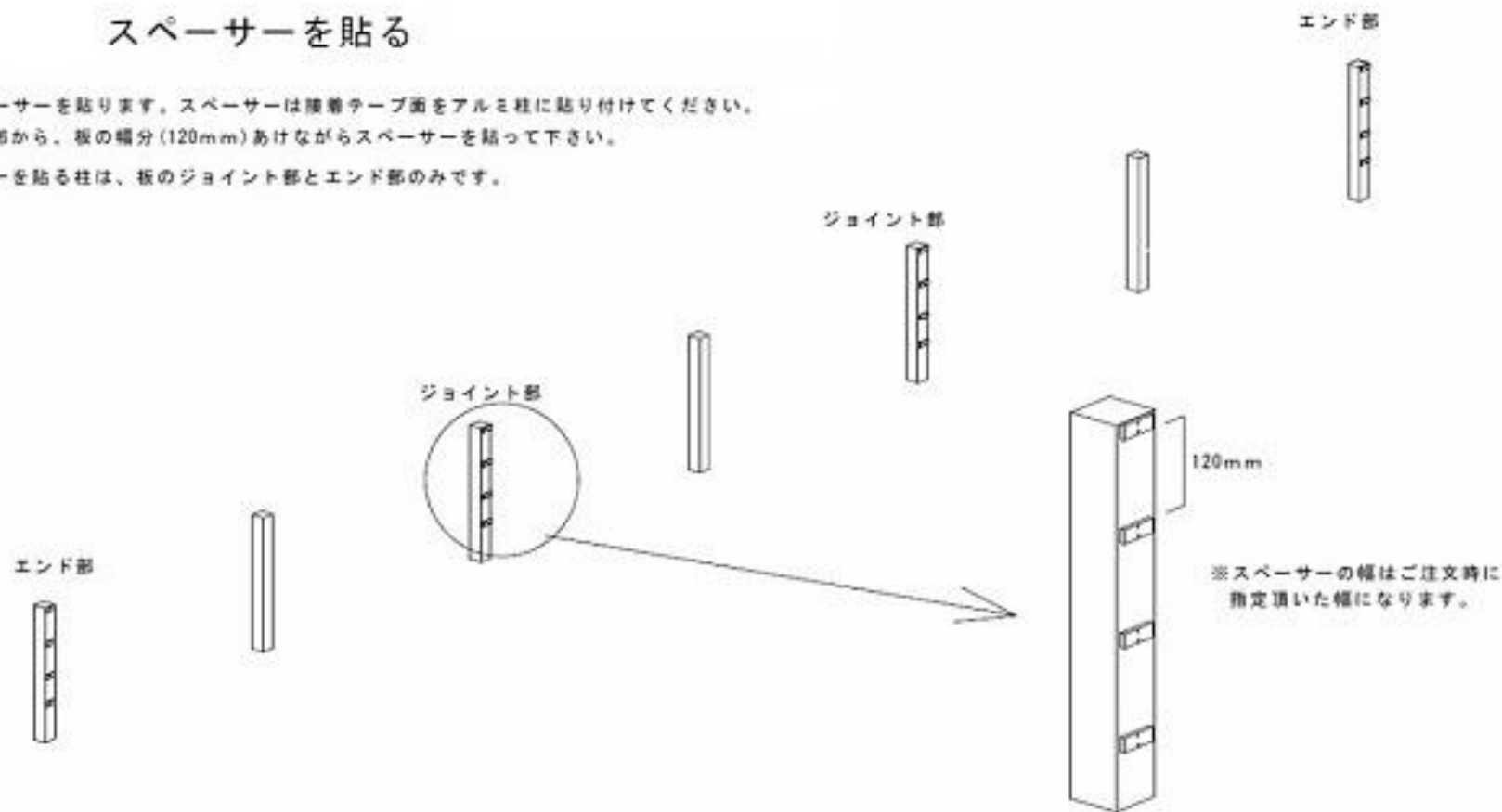
施エアドバイス

③

スペーサーを貼る

柱にスペーサーを貼ります。スペーサーは接着テープ面をアルミ柱に貼り付けてください。
柱の最上部から、板の幅分(120mm)あけながらスペーサーを貼って下さい。

スペーサーを貼る柱は、板のジョイント部とエンド部のみです。

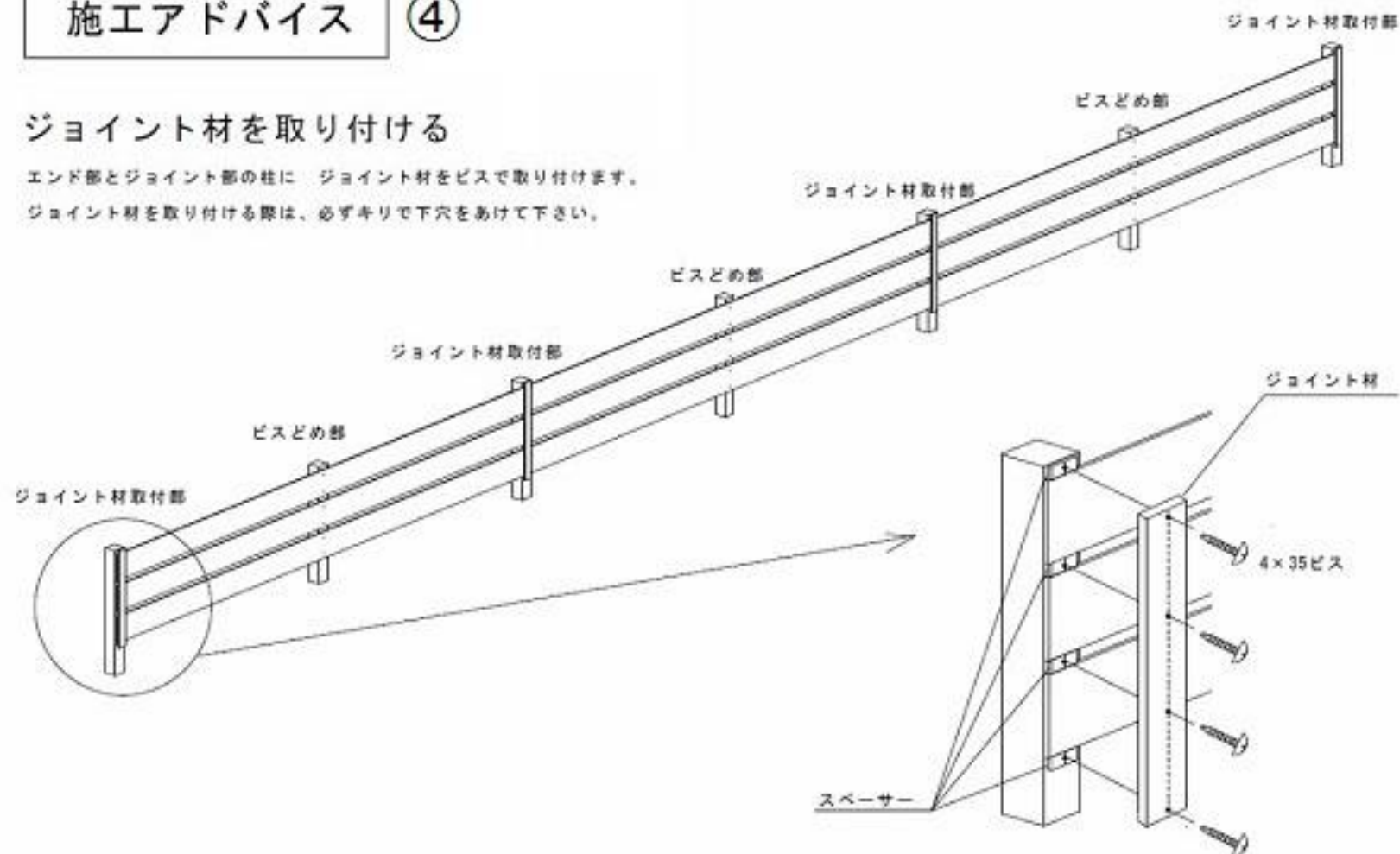


施工アドバイス

④

ジョイント材を取り付ける

エンド部とジョイント部の柱に ジョイント材をビスで取り付けます。
ジョイント材を取り付ける際は、必ずキリで下穴をあけて下さい。



注：下穴をあけずに施工するとバリの発生やスペーサー破損の原因になります。

注：ジョイント材をビス締めする際、あまり強くビスを締めすぎないようにして下さい。

施エアドバイス

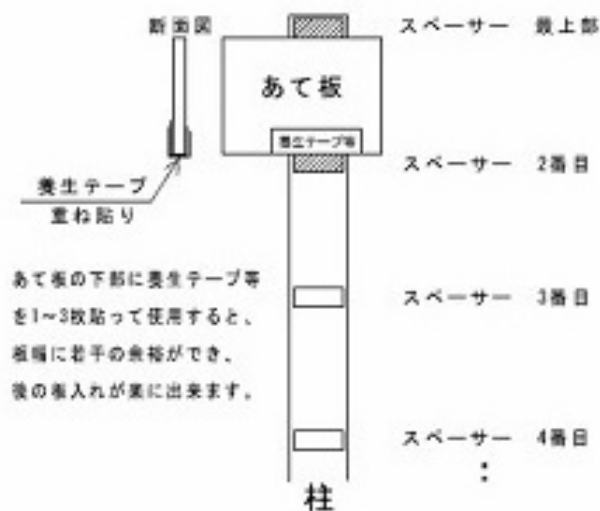
⑤

ビスどめは、3.2～3.3mmのキリで下穴をあけてからお願いします。

※必要以上に強くビスを打たないようにして下さい。

スペーサーの貼り方

あて板（スタイルフェンス半端材）を使うと簡単に貼れます。
※実際に入れる2mの板で横にスライドするか必ず確認下さい。

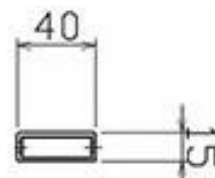
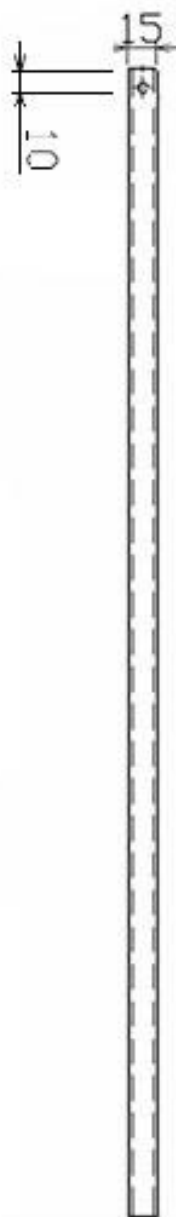
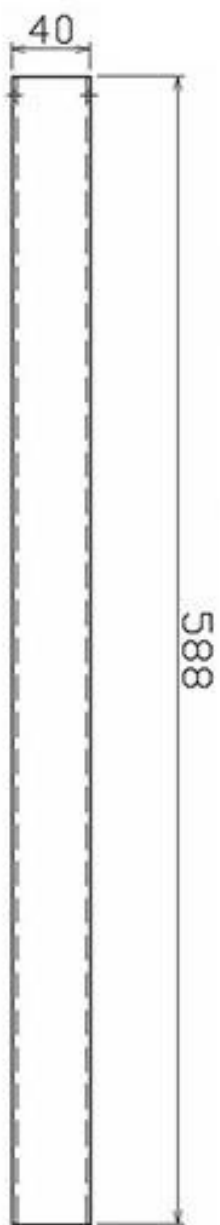


あて板の下部に養生テープ等を1～3枚貼って使用すると、板端に若干の余裕ができ、後の取入れが楽に出来ます。

板の位置合わせ方



専用あて板をつくると、簡単に位置合わせ出来ます。
ジョイント材の半端材等で、35mmに線を引きます。
あて板を差し込み、柱端部と35mm線を合わせます。



スタイルフェンスDIY専用支柱
商品サイズ